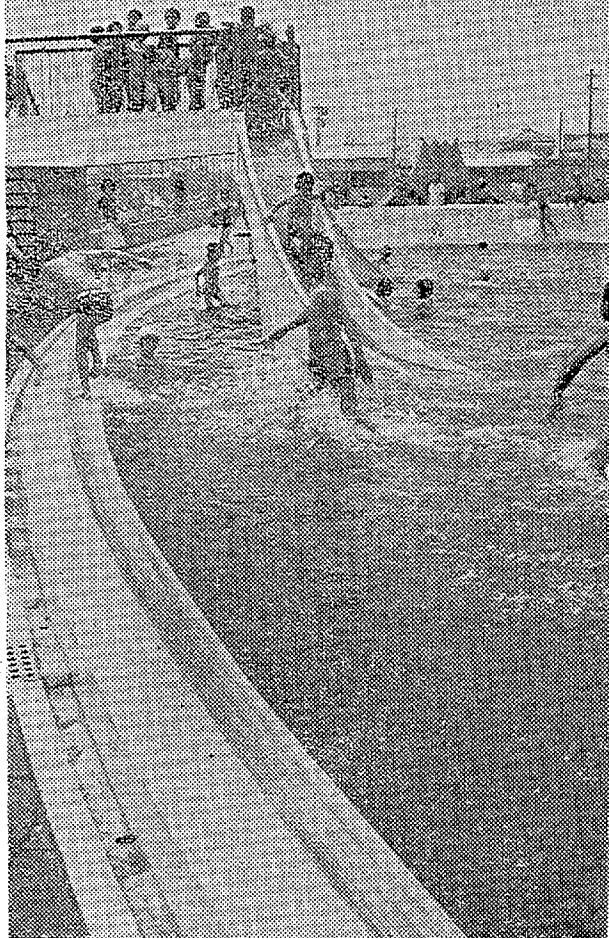




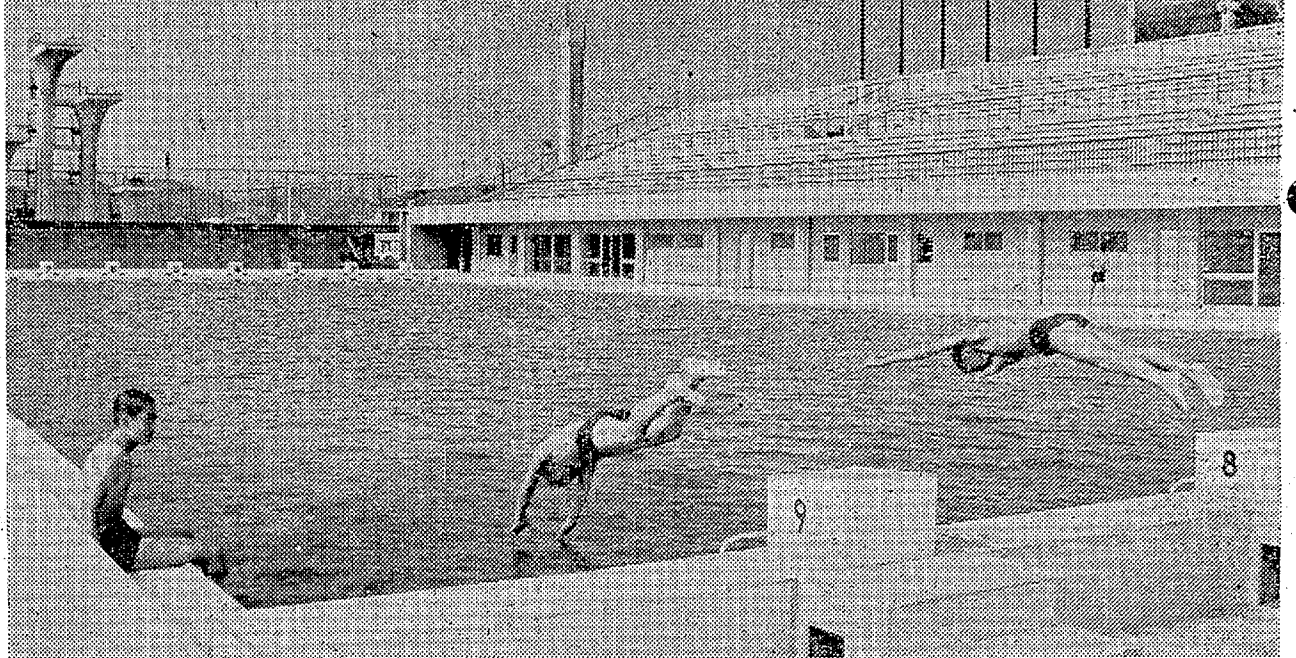




土曜特集



港灣の拡張で「海辺」を失った小名浜の子供たちは この小児プールが唯一の遊び場だ

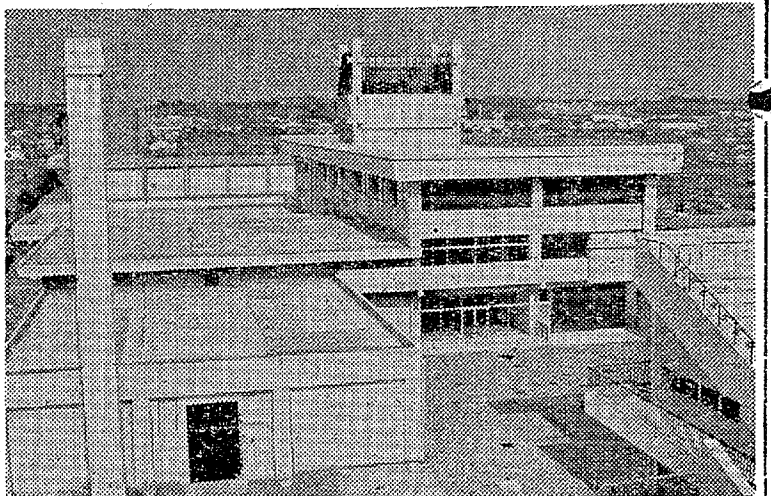


磐城体育センターのこの公認プールは 県下一のすばらしい施設 スタンドが両側にあれば世界公認になるところだった 大型の浄化ろ過機も装置

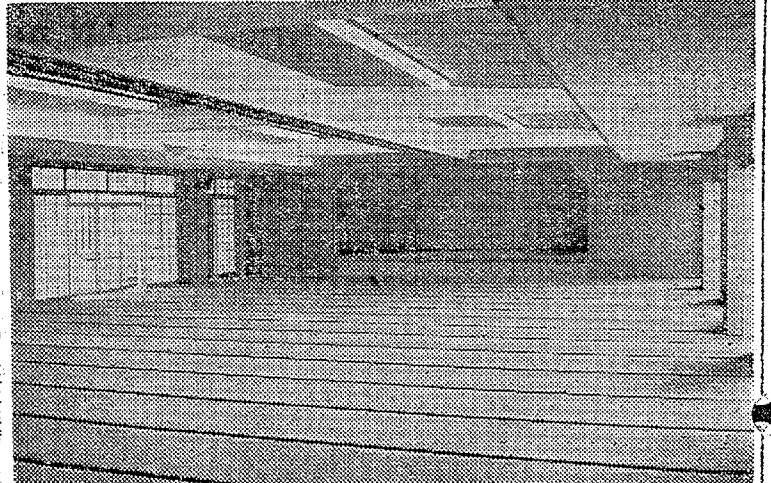
○いわき市磐城体育センターが完成し、二十三日落成式をあげる。総費二億二千万円を投じて旧磐城市当時の二年連続事業費、磐城市民会館を兼ねて建設中だったもので、土壌買収費を加えて三億四千万円の巨額をかかなくてはならぬ。財源は地価(借金)に依存し、長期返済す

県下一のすばらしい

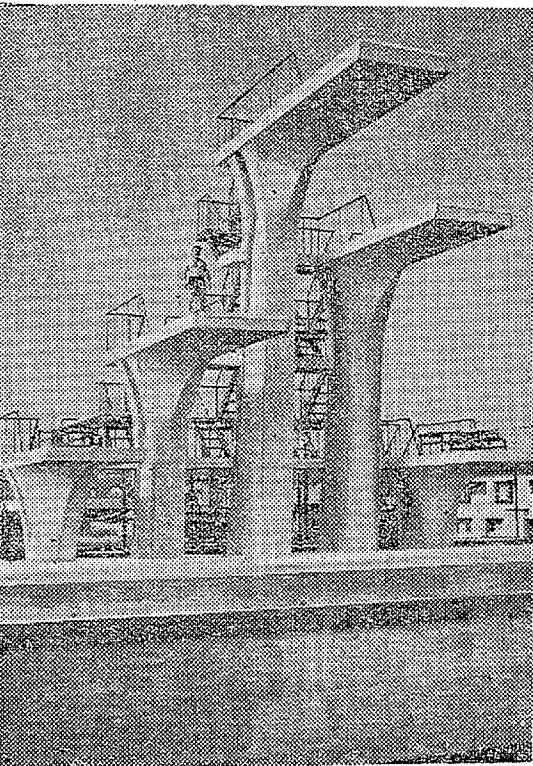
公認プール・本館が完成



堂々たるこの本館には集会所がたくさんある 多目的施設だ 使用料は2000円から3000円までの各種で 会議やグループの利用に好適



120畳敷きのこの日本間は さつと300人ぐらいの収容はできる 磐城地区切つての大広間だ

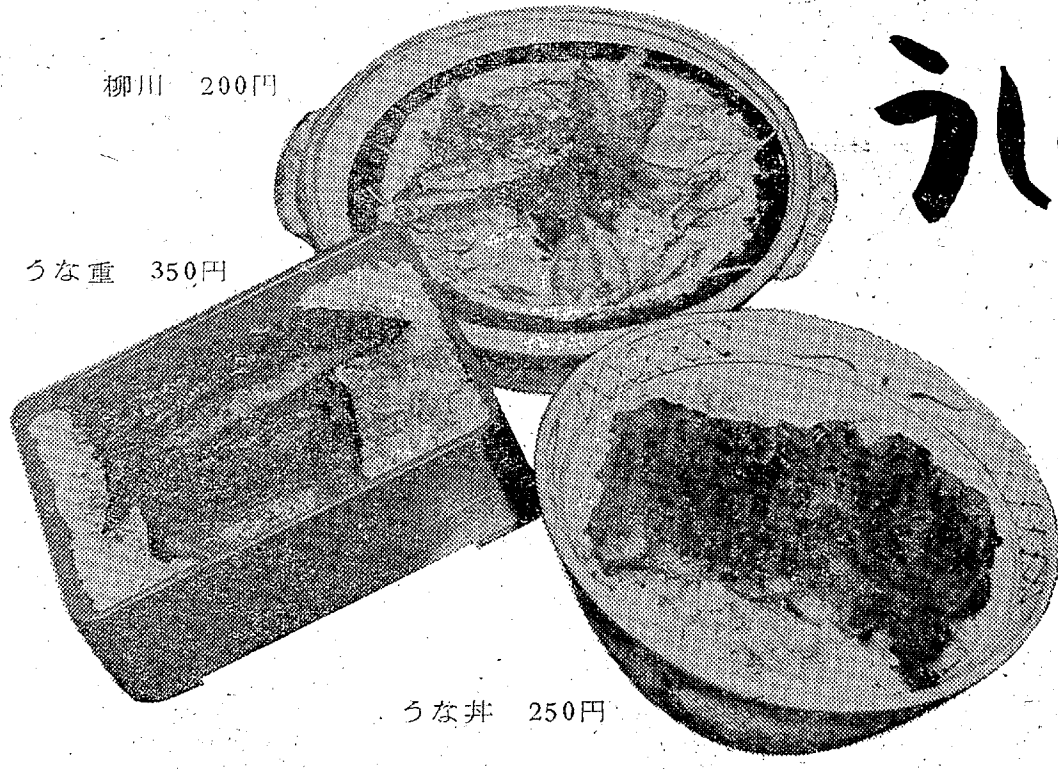


高さ10mの飛び込み台は四段式 プールもさることながら ここからのながめはまた格別

るようになって、体育センターの内容は①五十歳以上公認プールの四段飛び込み台②幼児・小児プール③本館の四部からなっている。○五十歳以上公認プールは水深一・三メートル、一・七メートル、二・一メートル、二・七メートルの四段あり、東側に観覧席がある。土壌買収のついで西側に観覧席を設けできなかったが、これがある世界公認プールになるといふことは、飛び込み台は高さ十メートルを含めて四段が完成した。さすが眼がくらむような高さで、プールは四・五メートルの深さ、どちらも有料で午前九時から午後五時まで二時間おとな四十円、子供二十円、利用できる。②幼児プールは深さ二十五センチで幼稚園児向き、小児プールは深さ四十センチで小学校低学年向き。どちらも昨年に完成し利用させているが一般に無料公開している。

○本館は鉄筋コンクリート三階建て、延べ三千三百五十三平方メートル、小名浜市民館、磐城図書館を併設している。内容は大集会所十室、百二十畳敷きの日本間、 Grill、売店、船長室、事務室などがあり、結婚式場にも利用できるようになっていて、体育センターという名称にそぐわない施設という声もある。しかし地元ではひっぱな中央公民館ができたものと承知しているようだ。これから Grill(食堂)の経営を飲食業界にまかせる方針だという。

○磐城支所では付近に室内体育館などを新設して体育センターにあそびやすい施設にしたい意向も持っている。



柳川 200円

うな重 350円

うな丼 250円

うしの日には百年の味を……

創業以来百年 常に味をたいせつにいたしてまいりました 時代が変わり 値段が変わっても 味は少しも変わりません

7月24日 うしの日にはご家族おそろいでご来店下さいませようお待ちいたしております



電話:(平)6644・6645















